

令和7年度 特別活動全体計画

本校生徒の実態

- ・明るく活発で、挨拶とボランティア活動に取り組む。
- ・行事に対して意欲的に取り組む。
- ・諸活動での役割を責任もって行う。

学校教育目標

「誠」を校訓として、人間性豊かな、たくましい生徒の育成につとめる

～「時を守り」「場を清め」「礼を正す」～

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・広島県教育に関する大綱
- ・第2次江田島市総合計画

学校研究主題

「自己の生き方を追求する子供たちを育む道徳教育の創造」

～道徳教育プログラムの実践を通して～

特別活動の指導方針

- ・自ら考え、自ら求めて学ぶ生徒を育成する。
生徒の自主的、実践的な活動を助長し、自治能力の伸長を図るために、諸活動において一人一人の生徒が自己の個性や能力を發揮できるようにする。
- ・自他を敬愛し、連帯の精神を育成する。
他者と一緒に、互いに助け合ったり、譲り合ったりしながら、同じ目標に向け、やり遂げようとしたり、新たな解決策を生み出そうとする意欲や態度を育てる。
- ・健康でたくましい体を育成する。
集団活動を通して、創造性や自主性を育て、心身の健康な発達を図る。

生徒指導

**各教科・特別の教科道徳
総合的な学習の時間**

本年度の重点目標

<学級活動>…◎合意形成し、役割を分担し、協力し合う
<生徒会活動>…◎異年齢で協力し、運営に自主的に取り組む
<学校行事>…◎所属感と連帯感を深め、公共の精神を養う

各内容別目標	
学級活動	<ul style="list-style-type: none"> ○学級における集団活動や自律的な生活を送ることの意義を理解し、そのために必要となることを理解し身に付けるようにする。 ◎学級や自己の生活、人間関係をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 ○学級における集団活動を通して身に付けたことを生かして、人間関係をよりよく形成し、他者と協働して集団や自己の課題を解決するとともに、将来の生き方を描き、その実現に向けて、日常生活の向上を図ろうとする態度を養う。
生徒会活動	<ul style="list-style-type: none"> ◎生徒会やその中に置かれる委員会などの異年齢により構成される自治的組織における活動の意義について理解するとともに、その活動のために必要なことを理解し行動の仕方を身に付けるようにする。 ○生徒会において、学校全体の生活をよりよくするための課題を見だし、その解決のために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりすることができるようにする。 ○自治的な集団における活動を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と協働し、学校や地域社会における生活をよりよくしようとする態度を養う。
学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ○各学校行事の意義について理解するとともに、行事における活動のために必要なことを理解し規律ある行動の仕方や習慣を身に付けるようにする。 ○学校行事を通して集団や自己の生活上の課題を結び付け、人間としての生き方について考えを深め、場面に応じた適切な判断をしたり、人間関係や集団をよりよくしたりすることができるようにする。 ◎学校行事を通して身に付けたことを生かして、集団や社会の形成者としての自覚をもって多様な他者を尊重しながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養う。

学校環境

- ・校舎内外の美化と安全管理に努め、生徒の諸活動の安全の確保に努めるとともに、各生徒が安心して思考・表現できるような人間関係づくりを推進する。

家庭及び地域社会との連携

- ・地域の行事への積極的な参加をすすめるとともに、奉仕活動や文化活動等の実践を通して、地域社会との連携を深め、地域の一員としての意識を深める。